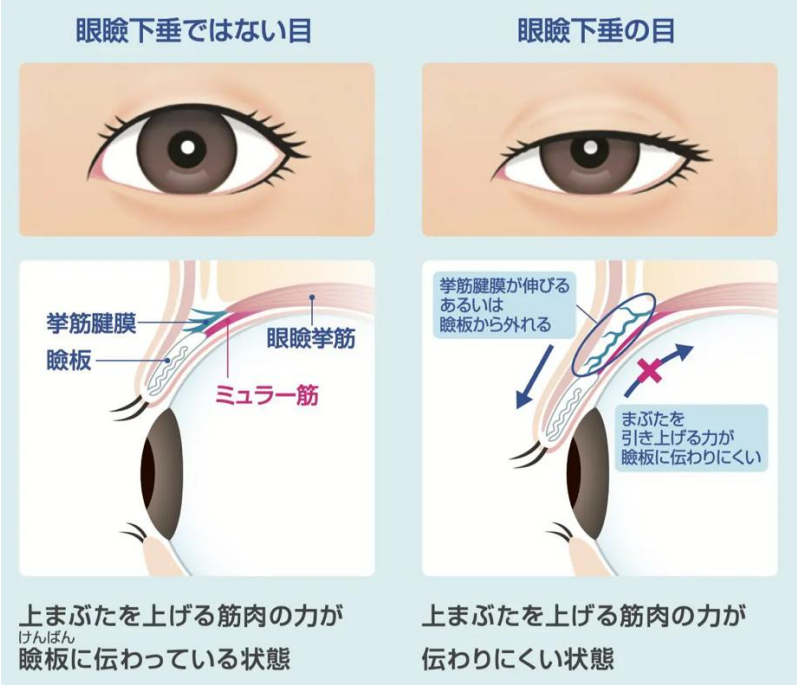
アップニークミニ点眼液とは

アップニークミニ点眼液 0.1%（一般名：オキシメタゾリン塩酸塩点眼液）は、後天性の眼瞼下垂を改善するための点眼薬です 。点眼を開始して 15 分程度で眼瞼が上がり始めて、8 時間以上効果が持続します 。従来は眼瞼下垂に対する治療方法は手術しかありませんでしたが、この点眼薬の登場により治療の選択肢が広がりました。本治療は健康保険が適用されず自費診療となります 。

眼瞼下垂とは

眼瞼下垂とは、上眼瞼が下がって目が開きにくくなる状態です 。主な原因は、加齢により上眼瞼を挙上するための筋肉（上眼瞼挙筋やミュラー筋）が弱くなることや、ハードコンタクトレンズの長期装用などです 。 上眼瞼が下がることで、「目が開きにくい」「見えづらい」「目が疲れる」といった症状のほか、無意識におでこや眉毛に力が入るため、頭痛や肩こりを引き起こすもあります。



治療方法・治療費用

治療方法

1 日 1 回朝に、1 回 1 滴を点眼します。 防腐剤を含まない 1 回使い捨てタイプの点眼液であるため、一度開封した後は薬液が残っていても容器ごと破棄してください。 他の点眼剤と併用する場合は、5 分以上の間隔をあけてから点眼してください。

治療費用

アップニークミニ点眼液　0.1%（1 箱　30 本入/1 ヶ月分）：4,890 円（税込）

- 本治療は保険適用外の自費診療となります。薬剤そのものは自費でのご案内です。
- 診察のうえで処方可否を判断します。
- 診察や検査が別途必要になる場合があります。

治療時の注意点

治療対象となるのは、**後天性眼瞼下垂**と診断された方です。先天性眼瞼下垂では、手術加療が優先されます。重症筋無力症、動眼神経麻痺、ホルネル症候群など他の疾患により眼瞼下垂を生じている場合は、もともとの疾患の治療を優先します 。
狭隅角がある場合や、心血管疾患がある方では、処方を行う上で医師の判断が必要になります。

副作用について

まぶたのかゆみ、結膜充血、霞んで見えるなどの副作用を生じる場合があります 。気になる症状が出現した場合には点眼薬の使用を中止した上で必ず医師の診察を受けてください。
副作用のために点眼薬の使用を中止した場合でも、処方した点眼薬の返品や返金は致しかねます 。また、副作用にかかわる治療費については保険適用外（自費診療）となります。

おおさと眼科クリニック　院長　大里正彦